

「高度実践看護師教育課程認定委員会」

1. 構成員

1) 委員

委員長：湯浅美千代（順天堂大学）

副委員長：工藤美子（兵庫県立大学）

委員：林直子（聖路加国際大学）、森菊子（兵庫県立大学）、江本リナ（日本赤十字看護大学）、岡田佳詠（国際医療福祉大学）、中山美由紀（大阪公立大学）、平尾百合子（山梨県立大学）、小林恵子（佐久大学）、高見沢恵美子（関西国際大学）、大野かおり（兵庫県立大学）、青木美紀子（聖路加国際大学）、内木美恵（日本赤十字看護大学）、野戸結花（弘前大学大学院）、長江弘子（亀田医療大学）

2. 趣旨

- 1) 高度実践看護師教育課程の普及に向けて、高度実践看護師教育課程の審査・認定、専門看護分野特定を行うとともに、認定体制のあり方について検討する。
- 2) 高度実践看護師教育課程の認定等にあたり、他の関係機関と連携・協議する。

3. 活動経過

1) 高度実践看護師教育課程の審査および認定の実施

2024年度は、4回の高度実践看護師教育課程認定委員会を開催した。専攻教育課程の新規申請・更新申請・科目内容の変更につき、専門分科会を開催した。

38単位新規申請のあった6大学の1共通科目、6専攻教育課程、更新申請のあった15大学の12共通科目、30専攻教育課程、科目の追加・変更申請のあった既認定の5大学の3共通科目、4専攻教育課程について、申請書類を審査し、委員会で認定した。また、38単位更新申請の1大学1専攻教育課程を非認定とした。

大学名の変更2大学、教育課程名の変更4大学、コース名の変更3大学より届け出があり受理した（詳細は5. 資料参照）。また、2大学より2専攻教育課程の辞退の届け出があり、受理した。

このほか、届け出はなかったが、今年度で認定が終了する教育課程が5大学7教育課程あることを確認した。

2) 高度実践看護師教育課程認定に関する申請希望大学への情報発信および相談業務の実施

共通科目については、高度実践看護師教育課程認定委員会事務局、委員長、副委員長が相談業務を担った。専門看護分野については、各専門分科会委員長、副委員長が中心となり相談業務を実施した。

2024年度高度実践看護師教育課程申請について、事務部門を対象とした説明会を5月30日（木）に実施した。

2025年度高度実践看護師教育課程申請に関する説明については、全体説明のスライドと音声をJANPUホームページに掲載し、会員校が閲覧したうえで、2025年3月29日（土）に全体説明会と一部の分野別相談会をZoom会議で開催した。さらに、分野別個別相談については、申込みを受け、各専門分科会委員長が対応している。

3) 2025年度版審査要項の作成

2025年度版の高度実践看護師教育課程基準・審査要項について、認定委員会ならびに各専門分科

会によって教育課程基準、審査規準等の見直しを行った。事務局と共に申請手続きの効率化、申請書類の整備等を行い、3月に発行した。

4) 高度実践看護師教育課程への入学生募集状況調査

日本看護協会からの要請を受け、高度実践看護師教育課程をもつ大学に対し、2024年度・2025年度の入学生募集状況を調査し、結果を共有した。

5) 委員会活動の効率化に向けた検討

2021年度より委員会および専門分科会は全てZoomを用いたオンラインでの会議としている。共通科目の審査にあたっては、科目単位で複数の認定委員が担当し、Zoomやメールでの事前審査を行い、委員会に諮った。本委員会委員および専門分科会委員で関係資料を共有するためクラウドサービスを活用している。また、申請校の提出資料についても、初回は冊子体で提出してもらいチェックした後、クラウドサービスを活用して正式な申請書類を提出してもらった。最終版も同様にクラウドサービスを活用した。

6) 日本看護協会との連携・協働

専門看護師制度推進のための日本看護系大学協議会と日本看護協会との合同会議が2024年4月19日、8月8日、12月16日、2025年2月27日に開催され、主に専門看護師の認定に係る個人審査変更に関する意見交換が行われた。また、2024年4月30日、9月13日、2025年2月13日に日本看護協会専門看護師制度委員会が開催され、湯浅委員長が委員として本委員会での認定状況等を報告した。

7) 他委員会との連携・協働

APN グランドデザイン委員会での検討事項を本委員会で報告し、専門分科会で検討した。その結果を委員会で共有し、意見をAPN グランドデザイン委員会に報告した。

8) 感染看護に関するモデル教育プログラムの教材作成

感染看護に関するモデル教育プログラムを行うためのe-learning教材作成を一昨年度より感染看護専門分科会委員が担っており、大学院・リカレント教育用教材の一部を作成した。引き続き次年度も未完成部分の教材作成を行う予定である。

4. 今後の課題

高度実践看護師教育課程の認定を推進し、高度実践看護師の増加と質向上に寄与するために、以下の課題を継続して検討する。

- 1) 高度実践看護師教育課程の新規申請・更新申請手続きと認定審査に関する課題への対応
- 2) 高度実践看護師教育課程認定に関する情報発信および相談業務の充実
- 3) 高度実践看護分野特定の申請があった場合の事前対応
- 4) 認定審査に関する課題への対応
 - ・申請書類の簡素化への対応
 - ・APN グランドデザイン委員会の提示した課題や方針にそった対応
 - ・日本看護協会が行う認定審査、更新審査改正に対する対応

5. 資料

1. 高度実践看護師教育課程の新規認定

1) 共通科目の認定

(38 単位申請・1 大学)

- 帝京大学大学院医療技術学研究科看護学専攻（博士前期課程）

上記の高度実践看護師教育課程については、2025年4月より2035年3月までが有効期限となります。

2) 専攻分野教育課程の認定

<がん看護分野>

(38 単位申請・1 専攻教育課程)

- 愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻がん看護専門看護師養成プログラム

<精神看護分野>

(38単位申請・2専攻教育課程)

- 鹿児島大学大学院保健学研究科保健学専攻博士前期課程看護学領域精神看護専門コース
- 帝京大学大学院医療技術学研究科看護学専攻（博士前期課程）高度実践看護師課程専門看護師（CNS）コース（精神看護）

<クリティカルケア看護分野>

(38単位申請・1専攻教育課程)

- 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻博士前期課程クリティカルケア・周麻酔期看護学分野

<在宅看護分野>

(38単位申請・1専攻教育課程)

- 宮城大学大学院看護学研究科博士前期課程広域看護学分野在宅健康看護学領域専門看護師養成コース

<遺伝看護分野>

(38単位申請・1専攻教育課程)

- 獨協医科大学大学院看護学研究科看護学専攻（博士前期課程）遺伝看護学専門看護師コース

上記の高度実践看護師教育課程については、2025年4月より2035年3月までが有効期限となります。

2. 高度実践看護師教育課程の更新認定

1) 共通科目の認定

(38 単位更新申請・12 大学)

- 鳥取大学大学院医学系研究科医科学専攻博士前期課程
- 富山大学大学院総合医薬学研究科修士課程
- 名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻博士課程前期課程
- 新潟大学大学院保健学研究科保健学専攻看護学分野博士前期課程
- 神戸市看護大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻
- 新潟県立看護大学大学院看護学研究科看護学専攻博士前期課程
- 久留米大学大学院医学研究科修士課程看護学専攻

- 慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科（修士課程）看護学専攻
- 日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程
- 兵庫医科大学大学院看護学研究科修士課程
- 金沢医科大学大学院看護学研究科修士課程
- 日本赤十字東北看護大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程

上記の高度実践看護師教育課程については、2025年4月より2035年3月までが有効期限となります。

2) 専攻分野教育課程の認定

＜がん看護分野＞

（38 単位更新申請・10 専攻教育課程）

- 鳥取大学大学院医学系研究科医科学専攻博士前期課程 専門看護師コース
- 富山大学大学院総合医薬学研究科修士課程総合医薬学専攻看護科学プログラムがん看護学分野がん看護CNSコース
- 名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻博士課程前期課程がん看護CNSコース
- 新潟大学大学院保健学研究科保健学専攻看護学分野博士前期課程成人・老年看護学分野がん看護CNSコース
- 福井大学大学院医学系研究科博士前期課程看護学専攻 がん看護専門看護師教育課程
- 新潟県立看護大学大学院看護学研究科看護学専攻博士前期課程 がん看護専門看護師教育課程
- 慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科（修士課程）看護学専攻専門看護師プログラム（がん看護分野）
- 日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程看護学専攻がん看護学
- 兵庫医科大学大学院看護学研究科修士課程看護学課題研究・高度実践領域がん看護専門看護師分野
- 日本赤十字東北看護大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程高度実践看護学分野がん看護

＜慢性看護分野＞

（38 単位更新申請・3 専攻教育課程）

- 新潟大学大学院保健学研究科保健学専攻看護学分野博士前期課程成人・老年看護学分野慢性看護CNSコース
- 神戸市看護大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻実践看護学領域慢性病看護学分野CNSコース
- 日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程看護学専攻慢性看護学

＜小児看護分野＞

（38 単位更新申請・3 専攻教育課程）

- 神戸市看護大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻実践看護学領域小児看護学分野CNSコース
- 久留米大学大学院医学研究科修士課程看護学専攻専門職養成コース「小児看護分野CNS養成」
- 日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程看護学専攻小児看護学

＜老年看護分野＞

（38 単位更新申請・4 専攻教育課程）

- 神戸市看護大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻実践看護学領域老年看護学分野CNSコース

- 兵庫県立大学大学院看護学研究科看護学専攻博士前期課程老人看護学専門領域（高度実践看護コース）
- 慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科（修士課程）看護学専攻専門看護師プログラム（老年看護分野）
- 日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程看護学専攻老年看護学

<精神看護分野>

（38 単位更新申請・5 専攻教育課程）

- 神戸市看護大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻実践看護学領域精神看護学分野CNSコース
- 京都橘大学大学院看護学研究科看護学専攻(博士前期課程)専門看護師（精神看護）コース
- 慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科（修士課程）看護学専攻専門看護師プログラム（精神看護分野）
- 日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程看護学専攻精神保健看護学
- 金沢医科大学大学院看護学研究科修士課程高度実践看護学領域精神看護学分野

<クリティカルケア看護分野>

（38 単位更新申請・3 専攻教育課程）

- 神戸市看護大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻実践看護学領域急性期看護学分野CNSコース
- 日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程看護学専攻クリティカルケア看護学
- 兵庫医科大学大学院看護学研究科修士課程看護学課題研究・高度実践領域 急性・重症患者看護専門看護師分野

<在宅看護分野>

（38 単位更新申請・1 専攻教育課程）

- 日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程看護学専攻地域看護学

<災害看護分野>

（38 単位更新申請・1 専攻教育課程）

- 日本赤十字看護大学大学院看護学研究科修士課程看護学専攻国際・災害看護学

上記の高度実践看護師教育課程については、2025年4月より2035年3月までが有効期限となります。

3. 既に認定されている教育課程の科目の追加・内容・単位変更の認定

1) 既に認定されている教育課程の共通科目の追加・内容変更の認定

（38 単位変更申請・3 大学）

- 山梨県立大学（38 単位） 科目の追加
 - ・ 看護管理論（履修単位 2 単位）認定単位 2 単位
- 認定開始時期：2025 年 4 月 1 日

上記の共通科目の有効期間は、2020 年 4 月より 2030 年 3 月までとなっております。

- 福岡大学（38 単位） 科目の内容変更
 - ・ フィジカルアセスメント（履修単位 2 単位）認定単位 2 単位

認定開始時期：2025 年 4 月 1 日

上記の共通科目の有効期間は、2017 年 4 月より 2027 年 3 月までとなっております。

- 奈良学園大学（38 単位） 科目の内容変更
 - ・ 看護教育学特論（履修単位 2 単位）認定単位 2 単位
 - ・ 看護理論特論（履修単位 2 単位）認定単位 2 単位
 - ・ 看護倫理特論（履修単位 2 単位）認定単位 2 単位

認定開始時期：2025 年 4 月 1 日

上記の共通科目の有効期間は、2018 年 4 月より 2028 年 3 月までとなっております。

2) 既に認定されている教育課程の専攻分野の内容変更の認定

(38 単位変更申請・4 大学)

- 大阪大学（38 単位） 科目の内容変更
 - ・ がんの病態生理学Ⅰ（履修単位 2 単位）認定単位 2 単位

認定開始時期：2025 年 4 月 1 日

上記の共通科目の有効期間は、2016 年 4 月より 2026 年 3 月までとなっております。

- 京都大学（38 単位） 科目の追加・科目の内容変更
 - ・ がん看護学特論Ⅳ（履修単位 2 単位）認定単位 2 単位
 - ・ がん看護学特論Ⅴ（履修単位 2 単位）認定単位 2 単位
 - ・ がん看護学特論Ⅵ（履修単位 2 単位）認定単位 2 単位
 - ・ がん看護学演習（履修単位 2 単位）認定単位 2 単位
 - ・ がん看護学高度実践実習Ⅲ（履修単位 2 単位）認定単位 2 単位

認定開始時期：2025 年 4 月 1 日

上記の共通科目の有効期間は、2018 年 4 月より 2028 年 3 月までとなっております。

- 奈良学園大学（38 単位） 科目の内容変更
 - ・ 精神看護学演習Ⅱ（精神看護理論、援助技法）（履修単位 2 単位）認定単位 2 単位

認定開始時期：2025 年 4 月 1 日

上記の共通科目の有効期間は、2018 年 4 月より 2028 年 3 月までとなっております。

- 福岡大学（38 単位） 科目の内容変更
 - ・ クリティカルケア病態生理学（履修単位 2 単位）認定単位 2 単位
 - ・ クリティカルケア急性・重症患者管理論（履修単位 2 単位）認定単位 2 単位

認定開始時期：2025 年 4 月 1 日

上記の共通科目の有効期間は、2017 年 4 月より 2027 年 3 月までとなっております。

4. 既に認定されている教育課程における辞退申請についての受理

＜がん看護分野＞

(38 単位辞退申請・1 専攻教育課程)

- 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻がん看護専門看護師養成コース

＜老年看護分野＞

(38 単位辞退申請・1 専攻教育課程)

- 群馬大学大学院保健学研究科保健学専攻博士前期課程看護学分野専門看護師コース：老年看護学

上記の高度実践看護師教育課程については、2025年3月までが有効期限となります。

5. 既に認定されている教育課程における名称変更についての受理

【大学名称の変更】

- 東京医科歯科大学（変更時期：2024 年 10 月）
旧）東京医科歯科大学
新）東京科学大学
- 日本赤十字秋田看護大学（変更時期：2025 年 4 月）
旧）日本赤十字秋田看護大学
新）日本赤十字東北看護大学

【教育課程名称の変更】

- 滋賀医科大学（変更時期：2024 年 4 月）
旧）滋賀医科大学大学院医学系研究科看護学専攻修士課程
新）滋賀医科大学大学院医学系研究科看護学専攻博士前期課程
- 福井大学（変更時期：2025 年 4 月）
旧）福井大学大学院医学系研究科修士課程看護学専攻
新）福井大学大学院医学系研究科博士前期課程看護学専攻
- 神戸市看護大学（変更時期：2025 年 4 月）
旧）神戸市看護大学大学院看護学研究科看護学専攻博士前期課程
新）神戸市看護大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻
- 山梨県立大学（変更時期：2025 年 4 月）
旧）山梨県立大学大学院看護学研究科看護学専攻修士課程
新）山梨県立大学大学院看護学研究科看護学専攻博士前期課程

【コース名称の変更】

- 三重大学（変更時期：2025 年 4 月）

＜がん看護分野＞

- 旧）実践看護学領域がん看護学 CNS コース
- 新）生涯発達看護学講座がん看護学 CNS コース

＜小児看護分野＞

- 旧）実践看護学領域小児看護学 CNS コース
- 新）生涯発達看護学講座小児看護学 CNS コース

<老年看護分野>

旧) 実践看護学領域老年看護学 CNS コース

新) 生涯発達看護学講座老年看護学 CNS コース

<精神看護分野>

旧) 広域看護学領域精神看護学 CNS コース

新) 基盤看護学講座精神看護学 CNS コース

● 神戸市看護大学（変更時期：2025 年 4 月）

<在宅看護分野>

旧) 実践看護学領域在宅看護学専攻分野

新) 実践看護学領域在宅看護学分野 CNS コース

<災害看護分野>

旧) 基盤看護学領域災害看護学専攻分野

新) 基盤看護学領域災害看護学分野 CNS コース

● 獨協医科大学（変更時期：2025 年 4 月）

<感染看護分野>

旧) 感染看護学専門看護師コース

新) 生体防御・感染看護学専門看護師コース

以上